

2025

1/31 fri



3/31 mon

2024
コレクション展 V

花が咲くころ



福田平八郎《白梅類白》昭和10年代



田近竹邨《鶯鶯遊春池図》1919(大正8)年

会期 2025年 1月31日(金)～3月31日(月) *休展日 3月3日(月)
時間 10:00～19:00 (金・土曜日は20:00まで) (入場は閉館の30分前まで)
会場 大分県立美術館 3階コレクション展示室
観覧料 一般 300円 (250)円 大学・高校生 200円 (150)円

※ ()内は有料入場 20名以上の団体料金 中学生以下は無料

※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME団体料金

※高校生は土曜日に観覧する場合は無料 ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください

※県内の小学・中学・高校生 (これらに準ずる者を含む) とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料

※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方とその付添者 (1名) は無料

※2月7日(金)～開催予定の企画展半券提示で1枚につき1回無料



小鹿田焼 飴釉筒描き藤文口付徳利

2024 コレクション展 V

花が咲くころ

暖かさが待ち遠しい今日。まもなく梅や桜が咲き始めます。

本展では、花の作品を中心に紹介します。

雪が溶けると、新緑が芽吹き、花のつぼみがほころびます。

陽が差して明るくなり、外に出る機会も多くなります。

桃の節句や花見の季節です。

花が見えるのは戸外だけではありません。

美術館にも花を描いた作品がたくさんあります。

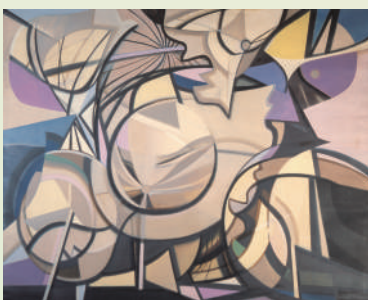
細部まで再現された花もあれば、装飾としての花もあります。

なごやかな春の光とあわせて、

美術館で花の季節をお楽しみください。



高山辰雄《牡丹》1995年



宇治山哲平《運による作品 No.15》1949年



片多徳郎《葉牡丹》1927年



児島善三郎《ミモザを配する草花》1955年



オーギュスト・ルノワール
《花飾りのついた帽子》1894年
OPAM初公開

同時期開催

ザ・キャビンカンパニー 大絵本美術展 <童堂賛歌>

会期 2025年 2/7(金) ~ 4/13(日)

会場 大分県立美術館 1階 展示室A



展覧会情報

ザ・キャビンカンパニー
「童堂賛歌」メインビジュアル原画

【びび会員限定】オープニングレクチャー

schedule 1/31(金) 14:00~15:00

ギャラリートーク ※予約不要・要展覧会観覧券

schedule 3/2(日) 3/16(日) 各日 14:00~15:00

※ギャラリートークの予定は変更になる可能性があります。
最新情報は当館ホームページにてご確認ください。

OPAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum



本展の情報



Instagram

870-0036 大分県大分市寿町2番1号

JR 大分駅府内中央口(北口)から徒歩15分 / 大分ICから車で10分

TEL 097-533-4500 FAX 097-533-4567 E-mail info@opam.jp

<https://www.opam.jp/>

